



つものちよう

第70号

# 議会だより



6月定例会

令和4年8月1日発行

主な紙面

発行 高知県津野町議会  
☎(0889)55-2038  
編集 議会だより発行調査特別委員会  
発行責任者 議長 大崎芳章  
印刷 (有)笹岡印刷所

行政報告“ここに注目”…………… 2P～3P  
町政を問う（4人が一般質問）…………… 6P～12P

表紙：“まちの匠人”（関連記事14P）

# 注目!!

6月定例会は、10日から17日までの8日間開かれ、報告3件、承認6件、令和4年度補正予算をはじめ議案5件を原案のとおりに可決、人事案件2件を答申した。一般質問には4人が立ち、執行部をたどした。

注目!!

## 上井田宅地分譲団地整備事業



泉衣料株式会社との土地売買に関する契約に一定の協議期間が必要となった  
↓  
早期事業実施に向けて取り組む

## 観光振興

5月24日 第1回 観光推進会議開催

8月～ 第3弾 津野町体験マルシェ「つのつねづね」

過去最高  
20プログラム  
を開催予定!!





# 行政報告

## 本庁舎基本設計業務

とうはた そう  
**東畑・艸建築設計企業体**  
に決定!!

公募型プロポーザルに  
11事業者が応募



一次審査で  
5事業者に

2次審査  
武蔵野美術大学  
高橋晶子教授を委員長と  
する審査委員会



## 令和3年度高知県集落実態調査

### 集落代表者への聞き取り

都市部との交流に取り組んでいる  
集落活動センターの取り組みに満足している  
集落の主産業が継続または繁栄している

県内 1,451 集落  
町内 109 集落

県平均と比べ高い



### 住民アンケート

集落活動センターの取り組みにより地域が良くなった  
集落活動センターの活動に参加している

75 集落  
5 集落

県平均と比べ低い





**専決処分の報告（津野町役場西庁舎駐車場車両損傷事故損害賠償）**

津野町役場西庁舎駐車場での車両損傷事故損害賠償額の決定について、令和4年3月8日に専決処分したものの。



**専決処分の報告（令和2年度第14-3号町道郷内川向線道路改良工事請負契約の変更契約の締結）**

令和2年度第14-3号町道郷内川向線道路改良工事請負契約の変更契約の締結について、令和4年3月16日に専決処分したものの。



**令和3年度津野町繰越明許費繰越計算書の報告**

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定により、令和3年度津野町繰越明許費繰越計算書を調製し、報告するもの。



**専決処分の承認（津野町税条例等の一部を改正する条例）**

地方税法等の改正に伴い、住宅借入金等特別税額控除の期間延長と内容の見直し、省エネ改修工事を行った住宅に係る特例の拡充等に係る規定の改正により条例を改正するもの。



**専決処分の承認（津野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）**

地方税法等の改正に伴い、国民健康保険税の基礎課税額、未就学児の国保被保険者均等割額等の規定の改正により条例を改正するもの。



**専決処分の承認（令和3年度津野町一般会計補正予算（第13号））**

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ1億6,300万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ67億7,600万円とする。



**専決処分の承認（令和3年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算（第8号））**

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ直営診療施設勘定41万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、直営診療施設勘定1億7,213万4千円とする。



**専決処分の承認（令和3年度津野町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号））**

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ1,196万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億3,615万8千円とする。



**専決処分の承認（令和3年度津野町生活環境施設整備特別会計補正予算（第3号））**

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ298万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,226万8千円とする。

議案

第27号

可決

**津野町国民健康保険条例の一部を改正する条例**

出産育児一時金の支給額の見直しに関する健康保険法施行令の改正に伴い、津野町国民健康保険条例を改正するもの。

議案

第28号

可決

**令和4年度津野町一般会計補正予算（第1号）**

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億800万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62億3,600万円とする。

議案

第29号

可決

**令和4年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）**

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ直営診療施設勘定710万1千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ直営診療施設勘定1億5,852万5千円とする。

議案

第30号

可決

**令和4年度船戸分団1部消防屯所兼避難場所新築工事請負契約の締結**

契約の方法：指名競争入札による契約

契約金額：4,714万6千円

契約の相手方：熊岡工務店

議案

第31号

可決

**令和4年度津野町簡易水道（樺ノ川2工区）施設整備工事請負契約の締結**

契約の方法：指名競争入札による契約

契約金額：9,735万円

契約の相手方：(有) 又川土建

諮問

第1号

答申

**人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて**

令和4年9月30日任期満了（委員の任期：3年）に伴い、法務大臣に推薦文書を提出しなければならないことから、「人権擁護委員法」第6条第3項の規定に基づき、人権擁護委員の推薦について意見を求めるもの。

諮問

第2号

答申

**人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて**

令和4年9月30日任期満了（委員の任期：3年）に伴い、法務大臣に推薦文書を提出しなければならないことから、「人権擁護委員法」第6条第3項の規定に基づき、人権擁護委員の推薦について意見を求めるもの。



高橋 保章氏（再任）  
津野町姫野々  
昭和29年生



上田 喜美子氏（再任）  
津野町北川  
昭和31年生



田中 一孝

**問 「相談支援センターつの」効果は**  
**答 相談しやすい状況と判断**

田中 「相談支援センターつの」ができて8年になる。これまでの相談状況や効果はどうだったか。本町には他に「自立支援協議会」がある。就労支援の取り組みなど相談した結果が求められるが、どうか。

片岡健康福祉課長

「相談支援センターつの」は本町直営の障がい者相談支援事業所として平成26年7月に開設。これまで延べ1153件、11人の相談があった。

自立支援協議会では様々な議論がある。就労支援相談については積極的に関わって就労につなげることができる場合とできない場合がある。

「相談支援センターつの」

- ・平成26年7月に総合保健福祉センター内に設置。
- ・実施主体は津野町。代表者を町長、管理者を総合保健福祉センター長、そして相談支援員2名で運営。

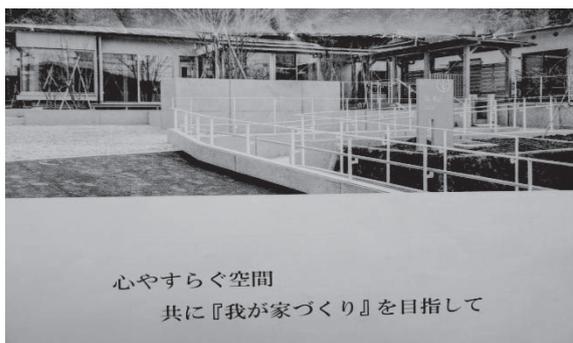
**問 グループホーム建設は**  
**答 可能性を探る**

田中 障がい者のいる家庭の保護者は子どもの将来の住まいについて大きな不安がある。本町において障がい者の利用できる施設の検討をしてグループホームの視察をしているが、その後の経過はどうなっているか。

池田町長

平成29年に自立支援協議会が高幡地区のグループホームを視察。自立支援協議会からグループホーム設置の提案を受け検討した。

結果、相談した社会福祉法人から経営の継続性等から見合わせたいとの回答があった。引き続き、他の法人に声をかけ可能性を探っていききたい。



四万十町のグループホーム

心やすらぐ空間  
共に『我が家づくり』を目指して

**津野町自立支援協議会の構成組織**

- 津野町健康福祉課 教育委員会 地域包括支援センター  
津野町社会福祉協議会 民生児童委員 精神保健家族会  
障がい（児）者連合会 障がい者相談員 津野町商工会  
障がい者自立支援ボランティアわきあいあい  
どんぐり農園グリーンサービス管理者 須崎福祉保健所  
障がい者就業・生活支援センター「こうばん」

池田町長  
行政として、それぞれの部署で障がいに応じた働く場作りを考えている。今後もしつかりと対応していく。

田中  
本町の行政関係の障がい者雇用状況・法定雇用率はどうか。また働く場作り支援は、どのような取り組みをしているか。未就労で働きたいと思う人たちの状況把握は行なわれているか。

## 問 行政の働く場作りは 答 社会福祉協議会に委託

大坂総務課長

行政の障がい者雇用状況については町長部局で2名。現時点の雇用率は26%を上回る。

教育委員会部局では雇用率を満たしていないので、引き続き募集をしている。

働く場作りの支援は役場本庁舎・西庁舎そして里楽の清掃作業の他に草刈り・植栽業務を社会福祉協議会に委託している。



「里楽」での清掃作業風景

### 一般質問

### ちよつとひと言

コロナ禍によって夏祭りや運動会など町の行事が中止になり、地域の祭り・イベントや仲間との飲み会も中止せざるを得なかった。町内で感染者の報道があれば隣近所をも疑う生活を強いられ、自分らしさを保てないことが嫌でもあり、感染しての周りからの誹謗・中傷が怖いとも思った。

町内でクラスターが発生し、今なお数名の感染者が断続的に続いている現状であるが、最近では町民の受け取り方に変化が生じてきた。何処の誰かを公表してくれたりお互いさまの気持ちで双方が気を付け合って周りへの感染防止になるのにと、感染対策を話し合う余裕も出てきている。

きた。町も第2弾の食事券を発行して地域経済の活性化と救済の取り組みを強化している。

今年の夏祭りや運動会も開催すべく準備をすすめており、各種イベント・祭りも開催を検討する等、段々にコロナ禍前の生活を取り戻そうと進んでいると聞く。

議員も、活性化の一翼を担うべく6月議会の終了日に久しぶりの意見交換会があった。町長の提案で全員が抗原検査を受け陽性者がいないことを確認して実施した。何もかも自粛をしてきた暗黒の日々から脱出し、対策と方法論を駆使して規模が縮小されたとしても元の生活に戻りたいという町民の願いと、地域経済の活性化対策を考えている町との思いが合致してきており、これから始まるコロナ対策によっ

て従前の生活を取り戻す展望が開けてきていることに明るい希望を感じるようになった。

一人ひとりの日常の三密回避の努力と、受け入れ側の対応策とのマッチングによって早く元の生活を取り戻せればと願っている。

(文責 中山昭英)





川上 智子

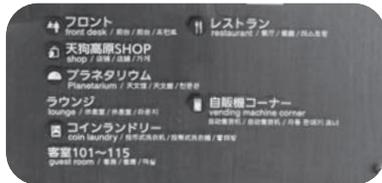
**問** 麓への経済効果の波及は  
**答** 流れを作る

**川上**  
新型コロナウイルスの水際対策で止められていた外国人観光客の入国が再開された。感染対策や多言語対応等の受け入れ態勢は整っているか。また、麓への経済効果をどのように考えているのか。

**大崎観光推進課長**  
館内の案内板は、5種類の多言語対応表記、パンフレットの英語版も作成。

星ふるヴィレッジTENGUには、英会話が可能なお客が利用できる他、自動翻訳機も設置している。

町内の各施設においても引き続き感染対策を行いながら受け入れ態勢の強化に努めていく。



星ふるヴィレッジTENGUの多言語案内



英語版のパンフレット

**池田町長**  
観光推進課を設置。情報を共有しながら産業として成長できるよう取り組んでいる。各施設へ供給する農産物等も波及効果につながる。ふるさとセンターにおいても供給体制を更に強化するよう指導しながら、町全体に大きな効果が出るよう流れを作っていきたい。

**川上**  
地域おこし協力隊が互いに助け合い、悩みを相談し合える場や住民と交流できる環境整備を。  
以前西地区の活性化のため新田地区に拠点置き協力隊と共に活動できる場を検討していたが、現在どうなっているのか。

**池田町長**  
新田地区の空き家を活用して、拠点整備を進めていたが、費用面で断念した。今後ゼロからのスタートの中でどういった施設づくりを進めていくかしっかりと議論していきたい。

**問** どうなった？拠点施設  
**答** ゼロからのスタート



新田商店街

※平成23年から現在まで13名の地域おこし協力隊を任用し11名が卒業。内8名が定住。定住率は72.2%となっている。

## 問 不妊治療の支援は 答 認定企業の紹介

川上

4月から不妊治療が保険適用となったが、精神面での負担軽減や治療と仕事の両立支援は重要な課題である。

不妊治療のために休暇制度や両立支援を活用した企業への国の助成金制度はあるが、利用するには申請段階からハードルが高い。少子化が進めば経済は縮み、各産業の担い手の支障が生じ年金等の社会制度の持続も危うくなる。将来を見据え町独自で何らかの支援はできないか。また、不育治療の助成制度について問う。

池田町長

ハードルが高いのは事実。少子化対策なので国が制度を見直していくべき。

仕事と不妊治療を両立しやすい環境づくりに取り組む企業が認定されている。町が紹介することで企業評価を上げるといふ支援はできる。

片岡健康福祉課長

これまで通り43歳以上を対象に助成を行っていく。不育症治療の助成については、現在行っていない。



## 一般質問

教室では、関りを必要としている多くの子どもたちに支援員が寄り添う。支援員は、児童・保護者・学級担任をつなぐ架け橋である。



**総務常任委員会活動報告**  
本町では、5名の学習支援員と10名の特別支援員を配置している。  
6月27日・30日、支援員の役割と課題、学校の現状について3小学校を視察した。  
各支援員はなくてはならない存在である。誇りを持ち働きやすい環境整備や研修の充実等しっかりサポートしていることを確認した。



災害への備え



今は「思考・判断・表現」と「主体的に学習に取り組む態度」に重きを置く授業に変化。



西元 和代

問 金融教育を地域でも

答 町全体で

西元 一昨年の小学校から始まりこの4月には高校の金融教育も義務化された。しかし、家庭のあり方も大きく子ども達の将来を左右する。

これまでの世代は金融教育を受けてこなかったため地域・家庭・学校が共に子ども達を育てていくためには、地域や家庭と一緒に学べる機会を作ってはどうか。

久寿教育長

学校で学んでも実践に結びつかなくては生きる力にならない。これまでは家庭教育支援基盤事業という補助金を活用しスマホやインターネットの使用方法についてPTAを巻き込んで研修を設けた。

金融に関してもとても大切。各課とも連携し町全体で仕組んでいきたい。

問 まちづくりファンドの

ような取り組みを研究していきたい

西元

高知市まちづくりファンドは行政が出捐（しゅつえん）した基金を四国銀行が受託し、運営を市民活動サポートセンターが行っている。住民が企画・プレゼン・審査にも関わり、助成・実行・発表の機会がある。他の組織の考えや工夫を知り高め合っていける。

同じ取り組みは無理でも似たような取り組み方法を検討しては。

また、パートナーシップ条例の設置についての見解は。

池田町長

どうすれば住民自ら地域を動かそうとするか研究価値が非常に高い。

高知市の公益信託制度は画期的である。似たような形で基金を有効に活用・運営する形ができないかしっかり研究していきたい。



地域団体主催のイベントの様子

パートナーシップ条例については十分に吟味しているが、本町も協働のまちづくりを掲げている。「やろう！」という宣言的なことはするべきと思う。町民と一緒にまちづくりを進めようという雰囲気づくりを進めていきたい。

## 問 子どもの第3の居場所を

## 答 本町のあり方を勉強

西元

日本財団に子どもの第3の居場所助成事業があり、開設費上限5千万円まで全額と3年間の運営助成がある。本町でもこんな場所が欲しいという声がある。関心を持たず、鳴門市で常設ケアモデルを運営している組織も力になってくれるとのこと。助成期間に組織を育て軌道に乗せるには有効。一度視察に行き、今後のあり方の検討としては。

久寿教育長

よい取り組みだとは思いますが様々な課題もある。必要とする家庭もあるが今後、子ども的人数が減少していく状況も吟味しなければならぬ。

今のところ本町は放課後子ども教室を充実させることを考えている。

池田町長

子どもの第3の居場所は非常に重要である。放課後子ども教室の形で進める中、休日や長期休暇については地域で担うことができないか昨年から試験的に取り組んでいる。津野町独自の方法もあると思う。本町の第3の居場所はどうかあるべきか、話を聞かせていただき勉強させていたいただきたい。



子どもの第3の居場所(鳴門市)

## 所管事務調査事項

【産業建設常任委員会】

2月8日、産業建設常任委員会は、林道専用道長沢穴神山線開設工事など町内の工事現場の現状および進捗状況等を担当課の説明を受けながら確認を行った。

現場管理や資材管理は概ね適正に管理されている。今後においても地元雇用での働き手の確保や職場環境整備など引き続き企業努力を望む。



【議会運営委員会】

4月22日、議会運営委員会は、津野町新庁舎建設にあたり、議場等の配置設備及びその他機能について、最近庁舎整備を行った中土佐町及び日高村を訪問し聴き取り等の調査を行った。

両庁舎ともに機能性にすぐれた設計となつているものの、採光や天井高、防音などについて特に配慮すべきとの意見が出された。

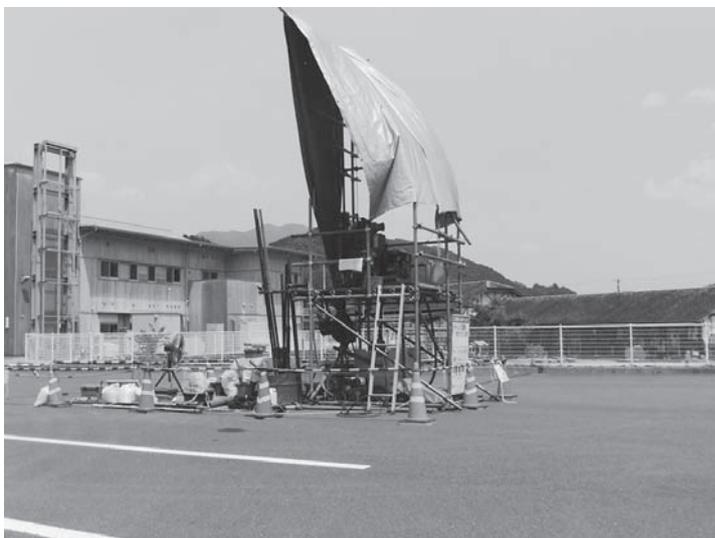
その意見を踏まえ、「新庁舎建設における議会機能整備に関する要望書」をとりまとめ、町長に提出した。



**問** 物価高騰対策を  
**答** 国・県の対策を踏まえて



竹村 博仁



新本庁舎建設予定地での地質調査

**竹村**  
物価高騰が続き、年金のみの世帯、子育て世代等の生活は非常に厳しい。国や県の対策や交付金を待つだけではなく、町独自でも対策が必要では。  
建築資材等が高騰している。新庁舎建設も大きな影響を受けるが、早急に対策を講じるべきではないか。

**池田町長**  
昨年度、国は住民税非課税世帯、児童手当受給世帯の児童と、同等所得世帯の高校生へ10万円を給付した。  
県は、一人親世帯の児童手当受給児童に5万円を給付した。

4年度も国の総合緊急対策として、昨年未受給だった新たな住民税非課税世帯へ10万円、子育て生活支援特別給付金として非課税世帯の児童手当受給児童へ5万円を給付する。  
国・県の施策だけでなく、物価高騰を乗り切るため、各部署において現状と影響を精査し効果的な対策を検討し、提案していきたい。

**大坂総務課長**  
新庁舎建設は、設計、建築工事費、造成や備品購入合わせて概算事業費最大21億円を想定している。  
新庁舎本体と設備外構の基本設計を、資材等が高騰する影響も見込んで18億円に依頼し、徹底したコスト管理することを指示している。

**竹村**  
簡易水道と浄化槽等の生活環境整備の特別会計が、公営企業会計へ移行することのことが、移行の意義はあるのか。  
料金値上げやサービス低下がないように、また老朽設備の更改などを適切に実施すべきでは。

**吉村建設課長**  
独立採算と使用者の公平性の原則から、地方公共団体が経営基盤の強化や財政マネジメントに的確に取り組むために総務省が推進している。



簡易水道施設

**問** 公営企業会計へなぜ？  
**答** 公平性と独立採算を図る

**池田町長**  
固定資産を整理することで施設整備や管路更新が計画的に行え、的確な原価計算が可能になり、適切な料金が検討できるようになる。

**池田町長**  
簡易水道で15%、浄化槽で700基が個人対応されている。公平性を保ちつつ適切に運用するため、十分な説明等が必要と考えている。

その他の質問

**問** 教育委員の仕事等、教育行政の情報公開が必要ではないか。

**答** 効果的に教育行政を進めるため、教育委員会議事録の公表も含め検討していきたい。



答えは  
今月号の中  
にあるよ

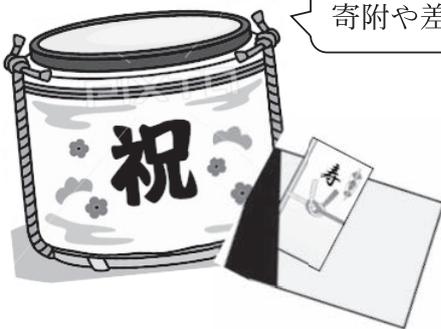
下記の問題の○に入る言葉のうち①～⑤を繋いで言葉を完成させてね。

1. 本庁舎基本設計業務を実施するのは、とうはた・①○建築設計企業体に決定した
2. 津野町直営の障がい者相談支援事業所「相談支援○○○②つの」
3. 公営企業会計は地方公共③○○○が経営基盤の強化や財政マネジメントに的確に取り組むために総務省が推進している
4. 星ふるヴィレッジTENGUには英会話が可能な④○○○がいる
5. 4月から高校でも義務化された金融○○○⑤○

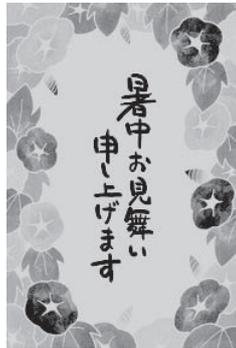
官製はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え(5文字)、感想など一言をご記入のうえ、8月末までに議会事務局までご応募下さい。正解者の中から抽選で5名にプレゼントをお送りいたします。なお、当選者は次号にて発表いたします。どしどしご応募下さい。残念ながら今回当選されなかった方も、またチャレンジしてね！

## 意外と知られていない政治家のルール？！

これらも公職選挙法違反になります



お祭りへの  
寄附や差し入れ



お中元・お歳暮・お年賀

選挙区内への  
年賀状や暑中見舞い  
(返礼のための自筆  
によるものは可)

### 編集後記

今、集落の戸数が年々減少し集落維持が困難になっている。

- ・草刈や農作業の共同作業ができない
- ・水源管理などの生活機能が維持できない
- ・冠婚葬祭などの支え合い活動ができない
- ・神事や地域の伝統文化が継承できない

先日、神社の清掃当番が回ってきた。神社の置かれた現状から将来を考えると、決して楽観視できる状況とはいえない。過疎化によって集落の消滅が急速に進む中で、そこに祀られた氏神様も地域から消えていくのか。日本人の生活に深く関わってきた地域の神社が氏子の減少で存続できなくなる日がすぐそこまで来ているのかも知れない。

私たちはどうすべきなのだろう。ふとそんなことを考えた六月最後の日曜日。

(文責 川上 智子)

# 読者クイズ

前回の答えは「ハツガツオ」でした。厳正な抽選の結果、下記の5人が当選されました。おめでとうございます。



- |       |      |            |             |                       |
|-------|------|------------|-------------|-----------------------|
| 重船姫大永 | 谷戸野野 | 谷脇松岡高橋坂本大崎 | 弥生万里子千代幸子徹男 | 様<br>様<br>様<br>様<br>様 |
|-------|------|------------|-------------|-----------------------|

お寄せいただいた感想  
ご意見の一部紹介

豊田 成寿さん  
に続くまちの匠人  
を紹介して頂くの  
を楽しみにしてい  
ます。

いつも議会だよ  
りを楽しみにして  
います。写真入り  
でわかりやすいと  
思います。

今回のクイズは  
13面にあるよ。  
挑戦してね!



- 津野町議会だより  
発行調査特別委員会
- |      |      |
|------|------|
| 委員長  | 西元和代 |
| 副委員長 | 竹村博仁 |
| 委員   | 中山昭英 |
| 委員   | 大地真人 |
| 委員   | 川上智子 |
| 委員   | 田中一孝 |

※分かりやすい紙面にと  
心がけています。読後  
のご感想、ご意見をお  
寄せ下さい。  
〒785-10201  
津野町永野四七一  
津野町役場議会事務局

## まちの匠人 (表紙の紹介)

葉山陶芸クラブ前会長

市川 宣敬さん (杉ノ川乙)



実は現代の名工を  
生んだ安芸市内原野  
の会員制陶芸教室に  
8年も通った努力  
家なんです



ここでの体験者  
が県展なんかで入  
選したことが一番  
の喜びやねえ



やっぱり楽  
しいぞね。  
一緒にやりま  
せんか?



日頃は休耕地を  
借りて野菜作り。  
訪れた人にとって  
喜んでくれるのが  
嬉しいんだって

自ら「義足を要  
する障がい者」と  
さらっと言う、明  
るく話しやすい障  
がい者相談員さん  
です

議会だよりは、環境配慮型の再生紙を使用しています。